

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	勤労者融資事業	コード	担当課係	商工観光課労政係
事業実施期間	S46~	04-02-05-02	担当者	難波巧
総合計画事業(政策)体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	電話	0869-64-1832
	中項目	起業と創造が支えるまちづくり		
	小項目	勤労者福祉		
	施策	福利厚生の充実		

事業について	
目的	市民及び市内勤労者に対し生活資金の貸付を行うことにより、市民のより豊かで充実した生活を支援する
対象(誰のために)	市民及び市内勤労者
内容	中国労働金庫に資金預託し、これを原資に市民及び市内勤労者へ生活資金の貸し付けを斡旋する。

事業の結果						
実施項目	17年度					
	回数など (単位)		回数など (単位)		回数など (単位)	
勤労者貸付件数	196 件					
勤労者貸付額	112,659,227 円					
事業費 (単位:千円)	事業費	財源	事業費	財源	事業費	財源
	直接事業費	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等
	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担
	市債	一般財源等	市債	一般財源等	市債	一般財源等
	合計	80,325	合計	0	合計	0
必要人員	0.04 人					
結果指標①	結果指標名	勤労者貸付件数(月平均)				
	結果指標量	196 件				
	対前年比	—				0.00%
	事業費	80,325,000 円			円	円
	単位当たりコスト①	409,821 円			円	円
結果指標②	結果指標名	勤労者貸付額(月平均)				
	結果指標量	112,659,227 円				
	対前年比	—				0.00%
	事業費	80,325,000 円			円	円
	単位当たりコスト②	0.71 円			円	円

事業の成果			
成果指標名	勤労者貸付額	式又は説明	勤労者貸付額 ※月平均残高
	17年度		
成果指標量	112,659,227		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	160,000,000	到達目標年度	平成20年度

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等:	課題認識
対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	市民及び市内勤労者に対し生活資金の貸付を行うことにより、市民のより豊かで充実した生活を支援することは重要で妥当である。勤労者を取り巻く環境は年々変化しており、とくに景気動向・雇用の変化、他の融資制度の状況などが影響するため、安定した事業の推進を図っていく。
市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input checked="" type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
コストの効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	
手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	預託金をもとにした貸付限度額に比べ実績は低く推移しており、預託金の金額が適当か検討していく。
職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	一定の成果を上げているが、さらに利用件数、付額を増大できる可能性がある。労働金庫と協力し制度を維持していく。
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的な情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	コメント	評価区分
	勤労者貸付制度は、勤労者の安定した生活を促すため必要な事業であるが、利用者が減少傾向にあり、制度のPR等利用促進に努める。	<A~E> D

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合			
翌年度	結果指標量①	200(件)	結果指標量②	140,000,000(円)
目標値	成果指標量	140,000,000(円)		

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	預託額を検討する	H20	効率性の向上
有効性	制度PRに努める	H18	利用者増

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。